



報道発表資料

令和6年7月1日(月)

## スタートアップが農家の課題を解決する 実証開発プロジェクト TOYOHASHI AGRI MEETUP が始動 ～初の民間イベントとのコラボによる交流会を開催します～

豊橋市では令和4年度より、「未来の農をつくる」と題して、アグリテック企業（農業系スタートアップ）と地域農業関係者との共創による実証開発プロジェクト **TOYOHASHI AGRI MEETUP** を進めています。

3年目となる今年度は、過去2回開催したアグリテックコンテストで入賞した計6社のアグリテック企業を支援するとともに、農業関係者との交流会やマッチングプログラムを開始し、本地域のさらなる農業イノベーションに向けた取り組みを行います。

また、今年度のキックオフとして、中部ガス不動産株式会社が主催する東三河 FOOD DAYS と連携し、第1回交流会を開催します。



『TOYOHASHI AGRI MEETUP とは?』  
地域の農業関係者の課題や協業ニーズを踏まえて、地域農業関係者と全国の技術や解決策を持つアグリテック企業等が共創し、地域の農業課題を解決につながる新製品・サービスの開発を目指す取組みです。

### TOYOHASHI AGRI MEETUP の流れ

#### 交流会(7月、9月、3月)

アグリテック企業と農業関係者の交流機会の提供

#### マッチングプログラム(8月頃)

→ 農業者の課題、協業ニーズを抽出

#### アグリテックコンテスト(9月～1月頃)

→ スタートアップからの提案募集、選考、入賞者の確定

→マッチング・プロジェクト組成 → 実証開発(R7年度～)

※専門家による過年度アグリテックコンテスト入賞企業6社への実証開発支援を並行して実施

**ポイント** 令和6年度のキックオフとして、中部ガス不動産株式会社主催の「東三河 FOOD DAYS」と連携し、初の民間企業主催イベントとのコラボによる交流会を開催します！

#### 1. 対象者

豊橋および近隣エリアの農家、JA、農業関係の事業会社、地域支援機関等、新しい農業の在り方や、自分たちの抱える農業課題の解決に興味がある方



#### 2. 日時 令和6年7月29日(月) 17:00～19:00

#### 3. 場所 ホテルアーリッシュ豊橋 3階 ザ・ガーデン

#### 4. 申し込み方法

下記 URL または QR コードを読み取り、応募フォームからお申込み下さい。

[https://deloitte.zoom.us/webinar/register/WN\\_DnAyu3WZQ8WvsQMXuhrCtQ#/registration](https://deloitte.zoom.us/webinar/register/WN_DnAyu3WZQ8WvsQMXuhrCtQ#/registration)



【7/28(日) 17:00  
申込み切】

#### 5. プログラム詳細 別紙チラシをご参照ください

#### 6. その他 同会場で17時まで「飲食店・菓子店等×農家マッチング会」も開催しています

## 【参考】

### 《過去入賞企業 実証内容概要》

#### 令和4年度入賞企業

- ・クオンクロップ株式会社

商品単位での温室効果ガス排出量見える化できる独自アプリ「My エコものさし」を用いて、花き生産者の作物の付加価値向上により、売価向上や販売量増加が可能か検証する

- ・テラスマイル株式会社

当社が持つ農業データ基盤 RightARM を活用し、トマト施設園芸における収穫量の傾向予測支援を行う。昨年度開発した試作品を活用し、作業工程の効率化や契約出荷先へ精度の高い情報提供による生産者の収益増加実現に向けた検証を行う

- ・株式会社 TOWING

地域で未活用となっているバイオマス資源を活用し、昨年度豊橋市に新設した量産試作プラントで製造する脱炭素・有機農地転換を両立する高機能バイオ炭の栽培実証を行う

#### 令和5年度入賞企業

- ・株式会社エンドファイト

当社が開発する微生物資材 DSE を用いて、いちごの周年栽培の実現と、高付加価値プロセッサーの栽培検証を行う

- ・輝翠 TECH 株式会社

AI 搭載農作業ロボット「Adam」を活用し、次郎柿農家など果樹生産者の作業負担の減少を検証する

- ・株式会社 FieldWorks

当社開発ロボット「AKEBONO」による、作物の畑の畝間におかえる完全自動除草作業の実現に向けた検証を行う

### 《東三河 FOOD DAYSについて》

地域の魅力の一つである「食と農」にまつわるプレーヤーやコンテンツを集約し、相互の連携を図ることができるような機会の創出を目的に、中部ガス不動産株式会社主催で令和6年7月28日、29日の2日間開催するイベント。本イベントによって地域外からも関係事業者を呼び込むことで、全国へ東三河の魅力を発信することも狙う。

中部ガス不動産株式会社は「農・食を軸として地域の活性化」を目的とした「東三河フードバレー構想」を推進し、次世代を担うフードクリエイターの発掘や育成を行う。

**問合先 地域イノベーション推進室 室長補佐 小野（電話 51-3155）**

# TOYOHASHI AGRI 未来の農をつくる MEETUP

令和6年度

農業課題の解決や新技術に興味のある方にオススメ！

第1回交流会

参加者募集

豊橋市の農業課題解決を目指した、地域の農業関係者とアグリテック企業の共創による

実証開発プロジェクト「TOYOHASHI AGRI MEETUP」。

全国の有望なアグリテック企業を招待し、令和6年度第1回目の交流会を開催します。

7月29日(月) 17:00-19:00

参加費無料

場所

ホテルアークリッシュ豊橋 3F 「ザ・ガーデン」

愛知県豊橋市駅前大通一丁目55

※JR東海道本線・飯田線、東海道新幹線

名鉄本線「豊橋」駅東口より、徒歩1分

※ZoomWebinarでオンライン配信有

内容

- ・パネルセッション  
～産業の壁を超えていけ～農業×○○イノベーションの未来
- ・アグリテック企業によるピッチ（4社）
- ・交流会

申し込み方法

下記URLまたはQRコード\*を読み取り、応募フォームからお申込み下さい。

\*QRコードは(株)デンソーウエーブの登録商標です

[https://deloitte.zoom.us/webinar/register/WN\\_DnAyu3WZQ8WvsQMXuhrCtQ](https://deloitte.zoom.us/webinar/register/WN_DnAyu3WZQ8WvsQMXuhrCtQ)

対象者

豊橋および近隣エリアの農家、JA、農業関係の事業会社、地域支援機関、等

新しい農業の在り方や、自分たちの抱える農業課題の解決に興味のある方

定員

現地参加 50名程度 / オンライン参加 100名



交流会  
申し込み  
締め切り  
**7/28**  
17:00

懇親会  
申し込み  
締め切り  
**7/25**  
17:00

パネルセッション登壇者



【パネリスト】

AGRIST株式会社  
代表取締役  
齋藤 潤一

米国シリコンバレーの音楽配信スタートアップでクリエイティブ・ディレクターとして従事。2019年に農業課題解決のため収穫ロボットを開発するAGRIST㈱を創業。現在も日本の農業イノベーションを牽引するため様々な活動を続ける



【パネリスト】

三栄商事株式会社  
代表取締役社長  
後藤 正幸

1977年三栄商事株式会社の3代目として生まれる。2013年に代表取締役に就任。就任後、3社のM&Aを成功させ、AI Assist株式会社を起業。現在はベンチャー企業の最先端技術とモノづくり企業の橋渡しを行い日本のモノづくりの発展に寄与している



【パネリスト】

豊橋技術科学大学大学院  
工学研究科  
教授  
高山 弘太郎

2019年より豊橋技術科学大学教授。自ら起業した大学発ベンチャーを通じて、生産現場に実装可能な植物診断ロボットや光合成計測システムなどの市販化に成功。農林水産省SBIR事業ではアグリテック系起業を支援するプログラムマネージャーを担当



【モデレーター】

デロイトトーマツ  
ベンチャーサポート  
株式会社  
東海オフィスリーダー  
篠原 佑太郎

佐賀県有田町出身。2019年5月より名古屋に移住し、東海オフィスの立ち上げ、東海エリアのスタートアップ支援、エコシステム形成に携わる。豊橋アグリミートアップやあいち農業イノベーションプロジェクトなどの農業領域のイノベーションプロジェクト運営にも携わる

ピッチ登壇企業

株式会社

アグリノーム研究所



【登壇者】

代表取締役  
宮内 陽介

アグリテックの多様な分野の研究者が集まり、スマート農業から得られるデータやサーキュラーエコノミーの活用で農業現場の課題解決に取り組む

株式会社CULTA



【登壇者】

代表取締役  
野秋 収平

独自技術で品種開発を5倍速で進め、生産者と共に独自品種の農産物を生産・販売する東大発スタートアップ

株式会社TOWING



土と、緑で、未来を彩る。  
TOWING  
トーニング

【登壇者】  
西日本事業開発チーム  
西日本事業開発リーダー  
阿部 浩人

脱炭素と減化学肥料・有機転換を実現する土壤改良資材である高機能バイオ炭の普及を通じ持続可能な農業を目指します

やさいバス株式会社



【登壇者】  
東海エリア事務局  
古田 晴久

誰もが美味しい食を手に入れられることを目指し、地域の生産者と利用者をつなぐ、DXを活用した共同配送物流システム「やさいバス」を運営する



今年度の「TOYOHASHI AGRI MEETUP」第1回目の  
交流会は東三河フードデイズとの共同開催！

東三河の「食と農」に関わる、魅力的なコンテンツと人を  
集めてともに語らい、そして「つながる」2日間

日時  
2024年7月28-29日  
場所  
emCAMPUS  
ホテルアークリッシュ豊橋  
詳しくは[こちら](#)  
※情報は随時公開



# TOYOHASHI AGRI 未来の農をつくる MEETUP

とは？

豊橋市では、当地域の農業課題の解決に資する製品・サービスの開発に向けて、地域の農業関係者とアグリテック企業の共創による実証開発プロジェクト「TOYOHASHI AGRI MEETUP」を進めています。

本事業では、地域の農業関係者の課題や協業ニーズを踏まえて、全国の技術や解決策を持つ農業系スタートアップ企業等と地域農業関係者をマッチングし、地域の農業課題の解決に取り組みます。

豊橋市の農業関係者



## マッチングプログラム

スタートアップとの共創ノウハウについて学べる機会の提供  
アグリテック企業との交流機会の提供  
スタートアップとの実証実験プロジェクトの組成支援

全国のアグリテック企業



## アグリテックコンテスト

全国のアグリテック企業から提案を募集  
審査を通じて、入賞企業を決定  
賞金総額1,000万円

域内の農業課題解決に資する製品・サービス開発に向けた

## 実証実験

R4・R5年度採択事業者は実証実験中

### スケジュール (予定)

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
マッチング プログラム (地域の農業 関係者向け)	今回のイベント TOYOHASHI AGRI MEETUP 交流会#1	②	③	プログラムを3回実施 交流会#2					交流会#3
アグリテック コンテスト (全国のアグリ テック企業向け)				エントリー	審査		④	ファイナルデモディ	

### サポーター企業

愛知豊橋次世代施設園芸  
推進コンソーシアム

inochio  
HOLDINGS

FOOD  
CAMPUS

CLUE

サンエイ株式会社

Daisen

TASUKI 温室

豊橋技術科学大学

あさくもうちち  
農橋信用金庫

JJA 豊橋

トヨタネ株式会社

MUFG 三井UFJ銀行

【主催】

豊橋市

【運営】

Deloitte  
デロイトトーマツ

AgVenture  
Lab

主催／豊橋市地域イノベーション推進室 TEL:0532-51-2440  
問い合わせ先  
事務局：デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社  
担当：米山・金子  
メール：toyohashi-agri@tohmatsu.co.jp